

2019.3 → 2020.3 休館日	4 1(月)	5 13(月)	6 3(月)	7 1(月)	8 5(月)	9 2(月)	10 7(月)	11	12 2(月)・29-31	1 1-3,6(月)	2 3(月)・4(火)	3 2(月)	4 6(月)
企画展	センス・オブ・スケール展 4月13日(土)▶6月23日(日)			せなけいこ展 7月6日(土)▶9月1日(日)			サラ・ベルナルの世界展 9月14日(土)▶11月4日(月・休)		版画ワンダーワールド 11月16日(土)▶12月22日(日)		児童生徒造形作品展 1月11日(土)▶27日(月)		長沢明展 2月8日(土)▶4月12日(日)
所蔵品展	▶4月14日(日)	第1期 特集 怖い絵 4月20日(土)▶7月7日(日)	第2期 特集 高木修 SPECIFIC SPACE 〜特異な空間へ〜 7月13日(土)▶9月29日(日)	第3期 特集 山崎省三 10月5日(土)▶12月15日(日)	第4期 特集 土屋仁成 12月21日(土)▶4月5日(日)								
谷内六郎館 <週刊新潮表紙絵展>	▶4月14日(日)	旅の思い出 4月20日(土)▶7月7日(日)		宇宙へのまなざし 7月13日(土)▶9月29日(日)		昭和というたからもの 10月5日(土)▶12月15日(日)		コラージュで広がる世界 12月21日(土)▶4月5日(日)					

*会期や内容は変更になることがあります。 *観覧料: ()内は20名以上の団体料金または前売券料金

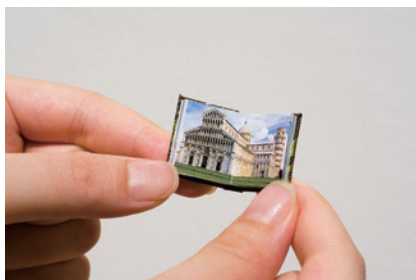
Sence of Scale

縮小／拡大する美術 センス・オブ・スケール展

2019年4月13日(土)ー6月23日(日) 休館日:5月13日(月)、6月3日(月)

「スケール」をテーマに、精密な縮小模型、地図のような広範囲の世界をとらえた写真や絵画、異なる縮尺が存在するインスタレーションなどをご紹介します。美術館で体験する「スケール」の旅をお楽しみください。

観覧料 一般:900(720)円 高大生、65歳以上:700(560)円



高田安規子・政子《豆本の山》より 2013年、作家蔵

Sena Keiko;50th Aniversery Commemoration "Don't Want to Go To Bed?"

『ねないこだれだ』誕生50周年記念 せなけいこ展

2019年7月6日(土)ー9月1日(日) 休館日:8月5日(月)

「いやだいやだの絵本」4冊シリーズで絵本作家デビューしたせなけいこの初めての大規模な個展です。代表的な絵本の原画に加えて、スケッチブックや下絵、貼り絵に使われた包装紙など300点以上を展示し、絵本制作のひみつを解き明かしていきます。

観覧料 一般:1000(800)円 高大生、65歳以上:800(640)円



せな けいこ作・絵『ねないこだれだ』(1969年、福音館書店刊)原画、個人蔵

The World of Sarah Bernhardt: Luminary of the Belle Époque

パリ世紀末 ベル・エポックに咲いた華 サラ・ベルナルの世界展

2019年9月14日(土)ー11月4日(月・休) 休館日:10月7日(月)

世紀末のパリで活躍した女優サラ・ベルナル。彼女を中心としたベル・エポックの芸術を、写真の他、ミュシャのポスター、ラリックの装身具、本人による彫刻など、日本とフランスから集めた多数の作品や資料をご紹介します。

観覧料 一般:900(720)円 高大生、65歳以上:700(560)円



W. & D. ダウニー
《街着姿のサラ・ベルナル》
1902年、個人蔵

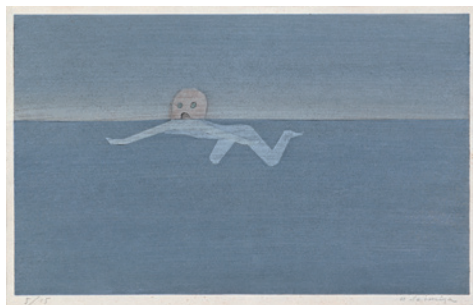
Wonder World of HANGA

見る、知る、学ぶ、作る 版画ワンダーワールド

2019年11月16日(土)ー12月22日(日) 休館日:12月2日(月)

下絵を描き、それを板に写して彫刻刀で版を作り、インクを置いて紙に刷る木版画は、もっとも身近な版画技法の一つです。しかしその他の技法について知る機会はありません。館蔵品を中心に、版画の技法や多様性を紹介する展覧会です。

観覧料 観覧料 一般:900(720)円 高大生、65歳以上:700(560)円



清宮質文《泳ぐ人》1969年、当館蔵

Student's Art & Model Exhibit

第72回 児童生徒造形作品展

2020年1月11日(土)ー1月27日(月)

横須賀市立の幼・小・中・高・ろう・養護、すべての学校園の子どもたちによる作品展。日頃の授業でつくり上げた平面作品や立体作品など約3,000点の展示を通して、子どもたちの制作意欲や作品への思いをお楽しみください。

観覧料
無料



第71回展示風景

Akira Nagasawa

長沢明展

2020年2月8日(土)ー4月12日(日) 休館日:3月2日(月)、4月6日(月)

新潟に生まれた長沢明は、大学院を卒業後、横須賀にアトリエを構えました。現在は山形を拠点に制作しています。本展は独特の質感の絵画やオブジェ、ドローイングを貼りこんだ巨大な《マントラ》や、インスタレーション作品、新作を加えてご紹介する、長沢明初の大規模個展となります。

観覧料 一般:900(720)円 高大生、65歳以上:700(560)円



長沢明《Mother》2015年、作家蔵、ギャラリーヒラワタの展示風景